

入学案内

- ・幼稚園 聴覚障がい部門のみ幼稚園を設置しています。聴覚障がい部門へ直接申し出てください。
- ・小・中学部 居住地の市町教育委員会、又は在学している学校等へ申し出てください。
- ・高等部 出身中学校を通じ、該当する部門に入学願書を請求してください。

(出願締切 2 月上旬、入学者選抜 3 月上旬の予定)

※就学奨励費 学校生活や寄宿舎生活に必要な諸経費は、保護者の所得に応じた額の就学奨励費が支給されます。

教育相談・体験入学

○保護者、学校関係者、関係機関からの様々な相談に対応します。継続指導も行います。

聴覚障がい部門

- ・聞こえや言葉で気になること
- ・聴力測定・補聴器の調整と装用など

肢体不自由部門

- ・身体の動きで気になること
- ・代替コミュニケーションについてなど

知的障がい部門

- ・発達の遅れで気になること
- ・コミュニケーションの遅れについてなど

○障がい種別に、幼児児童生徒の体験学習、サマースクール等を行っています。

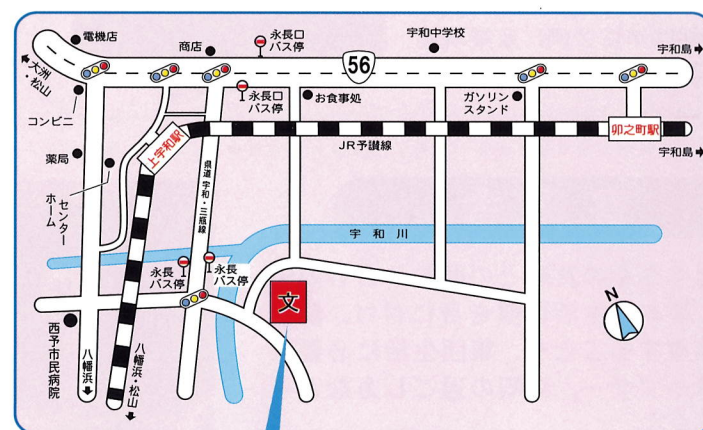
○聴覚障がいを対象とした通級による指導を行っています。

※詳細はホームページで確認してください。

聴覚障がい部門・肢体不自由部門



〒797-0015
愛媛県西予市宇和町卯之町 3-8 5
電話 (0894) 62-0061
FAX (0894) 62-0213



知的障がい部門

〒797-0029
愛媛県西予市宇和町永長 1 2 8 7-1
電話 (0894) 62-5135
FAX (0894) 62-6938

● 聴覚障がい部門



● 肢体不自由部門



● 知的障がい部門



学校案内

地域社会の未来を自分らしく生き抜く力の育成
～瞳輝き、心つながる自己実現を目指して～



愛媛県立宇和特別支援学校

聴覚障がい部門・肢体不自由部門・知的障がい部門

グラデュエーション・ポリシー

コミュニケーション力

【伝える力(表現力)】自分の気持ちや考えを表現し、伝える力を育む

【感じる力(共感力)】相手の気持ちや思いを肌で感じる感性を育む

【自己肯定力】達成感を積み重ねることで、自信を育む

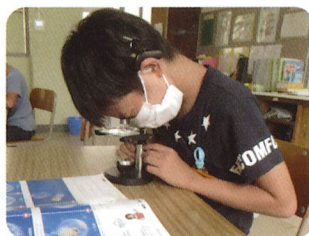
【挑 戦 力】自ら主体的に考え行動し、根気強くチャレンジする力を育む

【生 活 力】社会の中で自立して豊かに生きていくための力を育む

聴覚障がい部門

学習指導

幼稚部から高等部まで、通常の学校の教育課程に準じた学習や発達の段階に応じた学習を行っています。授業では、聞こえの状態に合わせて、日本語力やコミュニケーション力の向上を図っています。



▲ 理科の授業

自立活動

聴力の測定、聴覚や言語認知に関する各種検査を基に、聴覚活用の学習や言語指導、発音指導等を行っています。補聴器や人工内耳の管理方法などを学んでいます。



▲ 聴力検査

進路指導

発達の段階に応じて、将来の社会的自立を目指して現場実習や職場体験を行っています。

進学希望者は、進路実現を目指して、普段の学習に加えて補習や模試に参加しています。



▲ 現場実習

通級による指導

地域の小・中学校に在籍する聴覚障がいのある児童生徒を対象に、在籍校と連携しながら、自立活動の学習を行っています。来校が難しい場合は、サテライト形式での授業を行っています。



肢体不自由部門

自立活動

姿勢の保持や移動動作など、運動・動作の改善に取り組んでいます。また、健康の保持や環境の把握、コミュニケーションなどの学習を通して、「自分でやってみたい」という気持ちを引き出しています。



▲ 身体の動かし方の学習

支援技術の活用

VOCA(音声出力会話補助装置)やタブレット端末などの支援技術を活用し、コミュニケーションの支援や様々な活動の支援をしています。



▲ 朝の会

給食・摂食指導

個に応じた食形態や食事道具、姿勢の保持等の支援を行い、児童生徒が安全に、楽しく食事ができるよう、日々継続した指導を行っています。



▲ 給食

医療的ケア

医療的ケアを必要とする児童生徒が安心して学校での学習に取り組めることを目的として、医師や保護者との連携の下、学校看護師や関係教員が協力して医療的ケアを実施しています。



▲ ケアルーム

知的障がい部門

日常生活の指導

○基本的な生活習慣(衣服の着脱、食事、排せつ、清潔など)や集団生活をする上で必要な事柄(挨拶、言葉遣い、きまりを守るなど)を生活の流れに沿って実際の場面で繰り返し学習します。



▲ 朝の会

生活単元学習

○生活における課題を中心にした一連の学習活動です。(季節の行事や学校行事に関連づけた学習など)
○自立的な生活に必要な事柄を実践的・総合的に学習します。



▲ 宿泊学習

現場実習

○実際の職場での体験を通して、働くことの楽しさや厳しさ、職場の方との関わり方などを学びます。
○中学部は年に1回、高等部は年に2回、産業現場等で実習します。



▲ 現場実習

遊びの指導

○「遊び」の学習活動を通して、身体活動や友達との関わりを活発にし、意欲的な態度を身に付け、心身の発達を促します。
○「遊びの指導」は小学部1、2、3学年の学習活動として行います。



▲ こな遊び

作業学習

○作業活動(園芸、木工、陶芸、縫製など)を通して、働く意欲を培います。
○将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習します。



▲ リサイクル(空き缶つぶし)

訪問教育

○家庭や施設などを訪問して、週3回、1回2時間の授業を行います。また、遠足や集団学習を実施し、本校の授業や行事(運動会・学習発表会・文化祭など)にも参加します。



▲ 集団学習

寄宿舎

たくさんの友達との関わり合いの中で、基本的な生活習慣を身に付け、個人を尊重することや、集団生活に必要な規律やマナー、余暇の過ごし方などを学びます。



▲ クリスマス会



▲ 当番活動

スクールバス

遠距離通学の幼児児童生徒のために、南予地域各方面に運行をしています。

【知的障がい部門】



● みつばち号 ● れんげ号 ● あおぞら号 ● ワゴン車

【肢体不自由部門】



● あやめ号 ● ひまわり号 ● クローバー号